

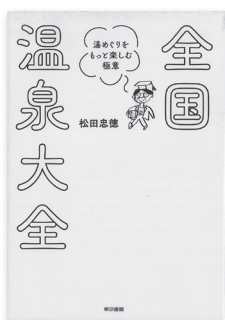
図書館だより

今月の新刊を紹介します。

全国温泉大全

湯めぐりをもっと楽しむ極意

(松田忠徳、東京書籍)



これまでに4000以上の温泉に浸かった温泉教授がおくる、湯めぐりバイブル。入浴作法や外湯めぐり、泉質や効能など、「温泉場」を楽しむ極意を伝えます。全国の温泉施設を700軒以上掲載。データ：2022年9月現在。

ピースがうちにやってきた

(村上しいこ、さ・え・ら書房)

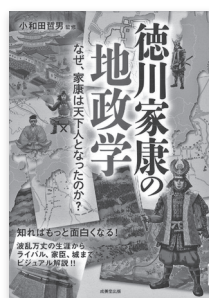


サチのおかあさんは心の病気。これまで一度もだっこしてもらったことのないサチは、家族のなかでたくさん我慢をしてきた。しかし、1匹のねこの出会いにより一歩踏み出し…。『毎日新聞』連載を加筆修正。

徳川家康の地政学

なぜ、家康は天下人となったのか？

(小和田哲男監修、成美堂出版)



弱小勢力から戦国大名、天下人、さらには大御所となって戦国の世を終わらせ、泰平の世を築いた徳川家康。波乱万丈の生涯からライバル、家臣、城までをビジュアルとともにわかりやすく解説します。

ぼくだけがしっている ヘンテコなきかいのしくみ

(大串ゆうじ、Gakken)



家の中にあるきかいのしくみがどうなっているか知ってる？実はね、中にある小さい人たちが動かしているんだよ…。世にも不思議でヘンテコなきかいのしくみをユーモアいっぱいで紹介する絵本です。

紹介文:TRC MARC

お知らせ

- ▶ 1/31(火)～2/12(日)限定 貸出冊数20冊、貸出期間3週間
- ▶ テーマ展示「東海地方の有名な人」「お菓子がいっぱい」「難病を知ろう」
- ▶ 「絵本のよみきかせ会」毎週土曜日 午後2時から
- ▶ 読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶ 図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

歴史探訪

新指定文化財「平塚為広像」

新たに町の重要文化財として、「平塚為広像」を指定しました。この像は、滋賀県長浜市平塚町で、天神様として祀られてきた画像です。裏書には、「慶長5年(1600)平塚因幡守」とあることから、垂井城主として関ヶ原合戦で活躍した平塚為広の肖像画であるとされています。

長浜市の平塚家で代々受け継がれてきた画像でしたが、現在、平塚家は廃絶しており、地元自治会から為広ゆかりの垂井町で保存、活用してもらいたいとの申し出により、令和2年に垂井町へ寄付していただきました。

町では、画像の調査を行い、この画像が「平塚為広」を描いたものであること、平塚為広の肖像画として知られている唯一のものであること、近世に描かれた武将像として、描き方が優れているということが分かりました。

今後、町指定文化財であるこの画像を、積極的にPRしていきたいと考えています。



▲平塚為広像

『垂井町史』通史編・史料編

タリイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円

企画展「垂井の歴史と文化財Ⅱ」

1/7(土)～2/26(日)